

入学式の「学校長式辞」の後編です。

4月9日(火)の「茨城県立並木中等教育学校 第12回入学式」での「学校長式辞」の後半部分を掲載します。厳粛でとても素晴らしい入学式でした。

4月9日の入学式の「学校長式辞」 ー後編ー タイトル：「探究・学習・夢」

- 今日は、私から新入生の皆さんに**3つのこと**を伝えたいと思います。**1つ目は、「探究する心」を持って欲しい**ということです。モネが、同じ場所に移りゆく光の変化に着目して連作を残したように、物事を深く見つめ探究して欲しいと思います。幸いにも、本校は、文部科学省の**スーパーサイエンスハイスクール**の指定校です。「科学教育」はもちろんですが、全ての活動で「**アクティブ・ラーニング**」を推進し、「探究する心」を育てていますので、皆さんは、本校の授業や行事に一生懸命取り組んでください。
- 2つ目は、「積極的に学習して欲しい**」ということです。モネは、一生印象派の技法を追求し続けました。最晩年には、白内障による視力低下と戦いながらも、絵筆を持ち続け、現代の抽象画のような作品も残しています。皆さんは、今日、本格的な学習のスタートラインに立っています。先生に指示されたことだけでなく、自分から進んで学習してください。私は、そのような人を「**アクティブラーナー**」と呼んでいます。日本語では、「**能動的学習者**」です。能動的に、積極的に学ぶと、毎日が明るく楽しく充実します。そして、「アクティブラーナー」ならば、AI（人工知能）の発達により大きく変化する近未来にあっても、柔軟に対応していけると、私は信じています。
- 最後の3つ目は、「**夢**」を持って欲しいということです。モネの夢は移りゆく「光を描くこと」でした。皆さんが、まず描く夢は、「**小さな夢**」でもいいと思います。身近な夢を設けて、並木中等生として一步一步着実に歩んでください。皆さんには、「**充分な時間**」と「**豊かな空間**」があります。そして、6年後には、日本の未来や世界の未来を支えるような「**大きな夢**」を語れる若者に成長して欲しいと思っています。我々は、皆さんの夢の実現のために、全力を尽くします。一緒に、頑張りましょう。
- 結びに、保護者の皆様に申しあげます。私ども教職員は、本日から、新入生の皆さんの未来のために、一生懸命努力いたします。皆様の中には、並木中等の勉強について行けるだろうかといった不安をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、これまでの本校の実績が示しているように、本校には、**たいへん優秀な教職員**がそろっております。また、一人一人の生徒に対して、親身になって丁寧に対応して参りますので、どうぞ勉強のことは、安心して学校にお任せください。
- 新入生の皆さんの毎日が、**夢のある充実したもの**となりますことを心からお祈りして、式辞といたします。

平成31年4月9日 茨城県立並木中等教育学校 校長 中島博司

